【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		番号	正 答 [例]	採点上の注意	<b>F</b> i	点
		No.1	(A) B C D			-
No.2 No.3 No.4 No.5		No.2	A B C D			
		No.3	A B C D		各 5	
		No.4	A B © D		×	3 0
		No.5	A B C D		6	
		No.6	A B © D			
2	В	No.1	No, they don't.			20
		No.2	Nonverbal differences across cultures may be a source of confusion.	内容を正しくとらえ ていれば、表現は異な	各 5	
		No.1	They find their first mentors in the pages of books.	っていてもよい。	4	
		No.2	The speaker has developed them from both the positive and the negative experiences she has had with mentors.			
3		]	Language teachers have a tendency to slide from teaching language into doing things as students become more proficient. The activities teachers select can become ends in themselves, while the language they are supposed to be teaching gets pushed into the background.  In order to avoid this kind of problem, first of all, a clear goal of the lesson should be set, preferably in terms of what the students will be able to do through the lesson. Then, proper activities to achieve the goals of the lesson will be selected, so that students and teachers will be able to avoid wasting their time in simply doing a lot of things which seem vaguely related to language teaching, such as doing rather ill-defined fluency practice. As a result, teachers can equip their students with knowledge, skills, and abilities that they want their students to acquire.	問いを正しくとらえ ていれば,内容は異な っていてよい。	3	0
		(1)	① ウ			
	1		② I		各 5	
			⊕ 7		×	
			<b>⑤</b> ウ		4	
4		(2)	impede intelligibility should be recognized as one of natural consequences of the use of English		5	-
		(3)	pragmatic competence		5	
		(4)	1			<del></del>
		(4)	1			
	2	(1)	In order to create a kind of opening or 'gap' in which learning can occur.	内容を正しくとらえ ていれば、表現は異な っていてもよい。	8	90
		(2)	7 3		各	
			1 0		6 ×	
			提示質問は、確認したり評価したりするために心の状態を観察する だけではなく、生徒が一人では作り上げることができないであろう命	内容を正しくとらえ	2	

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採点上の注意	配点	
3	Self-efficacy, believing oneself to be competent and capable, motivates people, including students. The more self-efficacy people experience, the more time and energy they devote because they believe that they will succeed by doing so. When people reflect on past experiences on the same kind of tasks and articulate the key lessons learned from it, they can strengthen their self-efficacy. Even though such experience includes ambiguities and errors, they will rephrase the ideas and then they can maintain a positive view. As reflection reduces a person's experience of uncertainty, the person will exert more effort in subsequent tasks.	内容を正しくとらえ ていれば,表現は異な っていてもよい。	2 5	
	リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴,話す速度, 声の大きさなどに注意しながら話すこと。	順序は問わない。 内容を正しくとらえ ていれば、表現は異な っていてもよい。	各 3 × 4	
ਙੀ	内容の要点を示す語句や文, つながりを示す語句などに注意しなが ら書くこと。また、書いた内容を読み返すこと。			1 2
	発表の仕方や発表のために必要な表現などを学習し、実際に活用すること。			12
	聞いたり読んだりした内容について,そこに示されている意見を他 の意見と比較して共通点や相違点を整理したり,自分の考えをまとめ たりすること。			
6	生徒が場面や目的に応じて適切に伝えることができるようになるためには、実際の指導において、本科目の特性に合わせ、様々な会話の場面を設定するように工夫する。その際、自分と相手との関係やその場の状況、情報や考えなどを伝える目的を考慮して、それらにふさわしい表現方法で相手に伝えることが必要である。例えば、相手が初対面なのか友達なのか、インフォーマルな状況なのかフォーマルな状況なのかにより適切な表現や話し方は変わるし、同じ内容を話す際にも、単に情報を伝えたいのか、助言して相手の行動に変化をもたらしたいのかによっても話し方が変わる。また、伝える内容が客観的な事実なのか自分の意見なのか、人から聞いた話なのか直接体験したことなのかなどについて区別して伝えるような指導の工夫を行う。	問いを正しくとらえ ていれば,内容は異な っていてよい。	18	
	3	Self-efficacy, believing oneself to be competent and capable, motivates people, including students. The more self-efficacy people experience, the more time and energy they devote because they believe that they will succeed by doing so. When people reflect on past experiences on the same kind of tasks and articulate the key lessons learned from it, they can strengthen their self-efficacy. Even though such experience includes ambiguities and errors, they will rephrase the ideas and then they can maintain a positive view. As reflection reduces a person's experience of uncertainty, the person will exert more effort in subsequent tasks.  リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと。  内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。また、書いた内容を読み返すこと。  「教表の仕方や発表のために必要な表現などを学習し、実際に活用すること。  「教表の仕方や発表のために必要な表現などを学習し、実際に活用すること。  生徒が場面や目的に応じて適切に伝えることができるようになるためには、実際の指導において、本科目の特性に合わせ、様々な会話の場面を設定するように工夫する。その際、自分と相手との関係やその場の状況、情報や考えなどを伝える目的を考慮して、それら関係やその場の状況、情報や考えなどを伝えることが要である。例えば、相手においかがよりで相手に行ることで表える目的を考慮して、それらに手がながあれていた。サントル表現方法で相手に伝えることが変わるし、同じ内容を託す際にも、単に情報を伝えたいのか、助力して相手の行動に変化をもたらしたいのかによっても話し方が変わる。また、伝える内容が客観的なま実なのか自分の意見なのか、人から聞いた話なのか直接体験したこと	Self-efficacy, believing oneself to be competent and capable, motivates people, including students. The more self-efficacy people experience, the more time and energy they devote because they believe that they will succeed by doing so. When people reflect on past experiences on the same kind of tasks and articulate the key lessons learned from it, they can strengthen their self-efficacy. Even though such experience includes ambiguities and errors, they will rephrase the ideas and then they can amaintain a positive view. As reflection reduces a person's experience of uncertainty, the person will exert more effort in subsequent tasks.   1) ズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴, 話す速度, 声の大きさなどに注意しながら響くこと。また, 書いた内容を読み返すこと。  内容の要点を示す語句や文、つながりを示す節句などに注意しながら響くこと。また, 書いた内容を読み返すこと。  PR表の仕方や発表のために必要な表現などを学習し、実際に活用すること。  Buncり読んだりした内容について、そこに示されている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えをまとめたりすること。  生徒が場面や目的に応じて適切に伝えることができるようになるためには、実際の指導において、本科目の特性に合わせ、様々な会話の場面を設定するように工夫する。その際、自分と相手との関係やその場の状況、情報や考えなどを伝える目的を考慮して、それらにふさわしい表現方法で相手に伝えることが必要である。例えば、相手が切対面なのか友達なのか、インフォーマルな状況なのかフォーマルな状況なのかにより高値な表現を話し方は変わるし、同じ内容を話す際にも、単に情報を伝えたいのか、助言して相手の行動に変化をもたらしたいのかによっても話し方が変かる。また、伝える内容が客観的な事実なのか自分の意見なのか、人から聞いた話なのか直接体験したこと	Self-efficacy, believing oneself to be competent and capable, motivates people, including students. The more self-efficacy people experience, the more time and energy they devote because they believe that they will succeed by doing so. When people reflect on past experiences on the same kind of tasks and articulate the key lessons learned from it, they can strengthen their self-efficacy. Even though such experience includes ambiguities and errors, they will rephrase the ideas and then they can maintain a positive view. As reflection reduces a person's experience of uncertainty, the person will exert more effort in subsequent tasks.  Dy ストキーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意しながら話すこと。  内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。また、書いた内容を読み返すこと。  内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くこと。表、書いた内容を読み返すこと。  開作は問わない。 内容を正しくとらえ でいれば、表現は異なっていてもよい。  Appeを正しくとらえ でいれば、表現は異なっていている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えをまとめたりまといいでしている意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えをまとめたりている場の状況、大きまとのもの意見といい表現方法で相手に伝えることが必要である。例えば、相手が切対面なのか友違なのか、インフォーマルな状況ののかフォーマルな状況のかってリールな状況かのか友違なのか、インフォーマルな状況かのかフォーマルな状況かのかえ違なのか、インフォーマルな状況のかカフォーマルな状況があかったより適切な表現や話し方は変わるも、同じ内容を話す時に、手に情報を伝えたいのか、助言して相手の行動に変化をもたらしたいのかによっても話し方が変わる。また、伝える内容が客側のよ事実なのか自分の意見なのか、人から聞いた話なのかie技体像したこと